

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会

会長 松原 隆行

令和4年度 瑞穂市社会福祉協議会事業報告書

※数値：令和5年3月31日現在

はじめに

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の大きな波が繰り返され、特に職員やサービスの利用者においては、自身や家族といった身近なところで感染する事例が多く発生した。

しかし、ワクチン接種の普及やウイルス自体の変異などにより、重症化することはかなり減少してきている。本会においても、一部の事業を除いて、事業の中止は減らす努力をし、オンラインでの実施から、感染対策を取りながら対面とオンラインとのハイブリッド型、または集合型での事業実施など、人と人とのつながりをより意識した活動へと転換してきた。

主なところでは、牛牧地区社会福祉協議会の運営や穂積地区社会福祉協議会設立準備での支援を行った。また、福祉協力員研修会における自治会長及び民生委員・児童委員との3者交流や校区での話し合いを基にしたサロン開設の推進（牛牧、西校区）、不登校・ひきこもり家族会「和みの輪」を発足し交流を実施、「みずほドライブネットワーク」による食料品や衣類・衛生用品などの寄付を募った。一方で、虐待防止・身体拘束等適正化推進委員会を設置して職員研修を実施するなど一定の事業の推進を図る成果も得られた。

さらに、福祉に関する意識啓発として開催した地域福祉推進セミナーでは、昨今、社会問題化している「ヤングケアラー」を取り上げて講演を実施し、認識を深めるとともに問題意識の情報共有を行った。

しかし、このコロナ禍の3年間は、地域のきずなの希薄化が進むとともに、ボランティア活動をはじめとした地域住民の様々な活動の冷え込みを招いている。今後はこれらを取り戻し、再構築する活動が求められると総括している。

1 地域福祉事業

(1) 地域の支え合い体制の推進

①見守り体制の構築（会費事業）

福祉協力員、自治会長及び民生・児童委員が連携した見守り活動を目指し校区ごとに会場を分け、3者合同での研修会・交流会を実施。

・福祉協力員研修会・3者交流会

【巢南地区】

と き 令和4年6月18日（土）10時00分～11時30分

ところ 巢南公民館 多目的ホール

参加者 61名

【生津校区】

と き 令和4年6月19日（日）10時00分～11時30分

ところ 本田コミュニティセンター 多目的ホール
参加者 22名

【本田校区】

とき 令和4年6月19日(日) 13時30分～15時00分
ところ 本田コミュニティセンター 多目的ホール
参加者 47名

【穂積校区】

とき 令和4年6月25日(土) 10時00分～15時00分
ところ 市民センター ハナミズキホール
参加者 75名

【牛牧校区】

とき 令和4年7月16日(土) 10時00分～11時30分
ところ 牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室
参加者 43名

- ・小地域における見守り体制の構築

【十九条西自治会】

とき 令和4年8月23日(火) 15時30分～16時50分
ところ 十九条公民館
参加者 自治会長、民生委員・児童委員、福祉協力員

【上牛牧自治会】

とき 令和4年8月27日(土) 10時00分～11時20分
ところ 上牛牧公民館
参加者 自治会長、民生委員・児童委員、主任児童委員、福祉協力員

- ・福祉協力員数 令和5年3月現在 333名(75自治会)

- ・地図システム利用者数 22名

②ふれあい・いきいきサロン(会費事業・共同募金配分金事業)

- ・ふれあい・いきいきサロンの推進(34団体)

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながら実施。

- ・通常の集合型サロンでは、感染予防対策を徹底して行った。

また、集合型サロンが実施困難な状況においても、つながりを継続していただくことを目的に、冊子「つながりーふれっと」を参考に、訪問型、電話や手紙を活用した活動等を提案し、活動支援を行った。

※回数については、集合型のみでなく、上記の活動も1回に含まれる。

- 1) ふれあいサロン・馬場(馬場地区) 4回
- 2) 馬場東いきいきサロン(馬場東地区) 12回
- 3) 悠・楽・笑 生津サロン(上生津地区) 11回
- 4) 下生津井戸端カフェ(下生津地区) 50回
- 5) ほのぼの会(本田団地内) 10回

6)	西只越ふれあいサロン（西只越地区）	11回
7)	すこやかサロンさくら会（東只越地区）	9回
8)	井場ふれあいサロン（井場地区）	14回
9)	桜町ふれあいサロン（桜町1丁目地区）	11回
10)	駅前みどり会サロン（駅前3町内）	13回
11)	ふれあいいいきいきあじさいサロン（別府北町地区）	8回
12)	中町ふれあいサロン（別府中町地区）	9回
13)	南町ふれあいサロン（別府南町地区）	10回
14)	西畑いきいきサロン（西畑地区）	未実施
15)	ほづみふれあいサロン（前所・村中・庄屋敷地区）	10回
16)	橋本ふれあいサロン（橋本地区）	11回
17)	柳一色ふれあいサロン（柳一色地区）	10回
18)	ひだまりサロン（十九条地区）	10回
19)	あいあいサロン（牛牧団地内）	8回
20)	野白新田ふれあい愛サロン（野白新田地区）	4回
21)	祖父江いきいきサロン（祖父江地区）	11回
22)	伯母塚ふれあいいいきいきサロン（伯母塚地区）	9回
23)	七崎ふれあいサロン（座倉・一ツ木地区）	8回
24)	サロン・スマイル（居倉地区）	10回
25)	もりもりサロン（森地区）	10回
26)	下唐栗ふれあいサロン（下唐栗地区）	5回
27)	大宮サロン（大月・宮田地区）	12回
28)	美江寺ふれあいサロン（美江寺地区）	11回
29)	十七条ふれあいサロン（十七条地区）	4回
30)	十八条ふれあいカフェ（十八条地区）	未実施
31)	古橋南ふれあいサロン（古橋南地区）	8回
32)	横屋サロンすみれ会（横屋地区）	11回
33)	中宮ふれあいサロン（中宮地区）	11回
34)	ふれあいサロンもみじ会（呂久地区）	12回

・令和4年度ふれあい・いきいきサロン代表者連絡会（2回開催）（会費事業）

と き 令和4年12月23日（金）14時00分～15時10分

と ころ 総合センター

第1会議室～第3会議室

内 容 ふれあい・いきいきサロン事業要綱について

①要綱改正の趣旨

②改正のポイント

参加者 38名

と き 令和5年3月1日（水）14時00分～15時45分

ところ 総合センター

第1会議室～第3会議室

内容 (1) ふれあい・いきいきサロンの要綱改正に係る質問等への回答について

(2) 今年度助成金報告・来年度助成金申請方法について

(3) 講演：覚えよう！サロンで行う、まわし体操

講師：地域交流施設 清流ぶらす 施設長 坪内貴志 氏

参加者 41名

・ふれあい・いきいきサロンの開設支援

新月地区、上唐栗地区において令和5年度よりふれあい・いきいきサロンが開設できるよう、自治会長をはじめ協力者との話し合いを行った。

新月地区会議 令和5年3月20日(月)、3月29日(水)

上唐栗地区会議 令和5年2月8日(水)、3月25日(土)、3月30日(木)

田之上地区においては、自治会長より高齢者が集える場所を作りたいという希望があり、令和5年1月22日(日)の自治会役員会にてふれあい・いきいきサロンの説明を行った。

③多様な集いの場の開設・運営支援

・出張サロンの開催(会費事業)

(1) 上本田カフェ

とき 令和4年7月26日(火) 9時30分～11時00分

ところ 松原公民館

参加者 26名(上本田地区住民、本田校区自治連合会役員、ボランティア)

出張サロンを開催後、自治連合会主催に移行。

(2) 野白新田ふれ愛サロン

とき 令和4年8月21日(日) 10時00分～11時20分

ところ 野白公民館

参加者 65名

出張サロンを開催後、12月よりサロンを立ち上げた。

④地区社協の設立・運営支援(会費事業)

【牛牧校区】

・牛牧地区社会福祉協議会役員会

会議開催回数 24回

・牛牧地区社会福祉協議会総会(2回開催)

とき 令和4年4月6日(水)

ところ 牛牧北部防災コミュニティセンター

とき 令和5年3月22日(水)

ところ 牛牧北部防災コミュニティセンター

・多世代交流会

とき 令和4年11月13日(日) 10時00分～12時00分

- ところ 牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉
- ・多治見市小泉地域福祉協議会視察研修
 - と き 令和5年2月10日（金）
 - ところ 小泉交流センター
- ・スマートフォン活用勉強会
 - と き 令和4年8月4日（木）10時00分～15時30分
 - ところ 牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉

【穂積校区】

- ・穂積地区社協設立準備委員会打合せ会側面的支援・会議への参加
 - と き 令和4年4月28日（木）、5月16日（月）
 - ところ 総合センター 1階 地域福祉ルーム
市民センター 1階 第4会議室
 - 参加者 福祉小委員会・地区社協設立準備委員会を兼務する委員6名
- ・穂積地区社協設立準備委員会側面的支援・会議への参加
 - と き 令和4年6月20日（月）、7月26日（火）、8月25日（木）、10月31日（月）、12月5日（月）、令和5年1月30日（月）、3月2日（木）
 - ところ 総合センター 1階 地域福祉ルーム
 - 参加者 地区社協設立準備委員会委員10名

⑤福祉に関する意識啓発

- ・地域福祉推進セミナーの開催（共同募金配分金事業）
 - と き 令和4年10月29日（土）13時30分～16時00分
 - ところ 巢南公民館 多目的ホール
 - 内 容 講演1 沈黙のヤングケアラー ～その笑顔の内側に～
講師 スクールソーシャルワーカー 黒光さおり 氏
 - 講演2 児童養護施設から見る、子どもたちを取り巻く環境
講師 児童養護施設誠心寮 施設長 東海龍明 氏
 - 参加者 67名

・サロンにおける出前講座の実施

講座名	依頼（回）※	実績（回）
助け合い体験ゲーム	2	1
災害に強い地域づくり	1	0
災害対応ゲーム「クロスロード」	3	2
合 計	6	3

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、開催を中止したサロンあり。

⑥買い物等支援事業の実施（会費事業・共同募金配分金事業）

・稼働実績

本田団地地区（火・金曜日） 延べ利用者数 448名
牛牧団地地区（水曜日） 延べ利用者数 305名

呂久地区 (木曜日) 延べ利用者数 166名
3地区の延べ利用者数 919名

・運営会議等の開催

本田団地地区 令和5年 3月20日(月) 本田公民館
呂久地区 令和4年 7月 5日(火) 呂久公民館
令和5年 3月 7日(火) 呂久公民館

⑦自治会連合会、民生委員・児童委員協議会との協働、連携

・令和4年度瑞穂市民生委員・児童委員協議会研修会

と き 令和4年4月15日(金)
ところ 総合センター サンシャインホール
内 容 見守りネットワークについて

・生活支援コーディネーターとの連携

(民生委員・児童委員)

- ・瑞穂市民生委員・児童委員協議会理事会での各種報告、説明等の連携
- ・各校区(旧巢南地区においては中学校区)の民生委員・児童委員協議会定例会での各種報告、説明等の連携
- ・瑞穂市民生委員・児童委員協議会主任児童部会との連携

(2)生活支援体制整備事業

【動向・課題】

各校区(以下、単に校区という場合は小学校区をいう。)において、引き続き地域住民や組織の伴走支援を行う担当職員(生活支援コーディネーター)を配置し、介護予防を含めた地域の支え合いの仕組みづくりの協議等を行った。協議の場は、第2層協議体として生津・本田・穂積・牛牧・西の5校区において住民主体で設置されており、地域住民、ボランティア、地域の諸団体が参画して進めている。また、未設置の校区においても、第2層協議体の設置に向けた啓発等の支援を実施した。

次に、各第2層協議体関係者や市内の各種団体の関係者等が集い、主に、各校区の地域情報の共有から、市全域として取り組むべき介護予防や生活支援にかかる地域課題の解決に向けた仕組みづくりを行う第1層協議体の会議、運営も継続実施した。今年度は、これまで継続して行ってきた瑞穂市移動支援設立の手引書の作成や、買い物支援の事例集の紹介のほか、第2層協議体同士の情報の発表・共有、交流、話し合いの場を設けた。

また、令和3年度の牛牧地区社協の設立に続き、穂積校区の2層協議体である「わくわく活動委員会福祉部会福祉小委員会」においては、地区社協設立準備委員会が設けられた。すでに設置されている穂積校区活動委員会と連携し、牛牧や他市町の地区社協の設立の取組みを参考にしながら、身近な困りごとの解決を図ることができる活動・事業の実施や組織機能の模索を進めている。

今後は他の校区においても地区社協機能の必要性が検討されることを予定し

ながら、本会としては、多くの住民に、わかりやすく、身近で馴染みやすい福祉活動の展開を目指してゆく。特に、関係者の話し合いを通じた理解の促進や住民主体の地域で生活する住民自身が納得のいく地域福祉を推進できる仕組み作りに導いていければと考える。

①瑞穂市地域支え合い推進会議（第1層協議体）の運営（市受託金・会費事業）

「瑞穂市地域支え合い推進会議事前勉強会」

と き 令和4年7月28日（木）
ところ 総合センター 地域福祉ルーム
参加者 委員交代による新任委員1名

「瑞穂市地域支え合い推進会議」

第1回 と き 令和4年8月31日（水）
ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室
内 容 1 前回までのふりかえり
2 瑞穂市移動支援設立の手引書（案）修正版の確認
3 今後のスケジュールについて

参加者 22名

第2回 と き 令和5年3月17日（金）
ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室
内 容 1 コミュニティを主体とした便利な買い物の仕組み作り
(1) 活動事例集について
(2) 設置・配布について
2 支え合いのまちづくり交流会の報告
3 各校区の支え合い推進会議を盛り上げるには
※グループワーク～全体共有

参加者 24名

「令和4年瑞穂市地域支え合い推進会議「支え合いのまちづくり交流会」」

と き 令和5年1月19日（木）
ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室
内 容 1 支え合いのまちづくり交流会の説明（効果・展望）
2 各校区代表からの実践報告・質問コーナー
3 グループ交流・意見交換会～

グループごとの気づきの発表

参加者 12名

「生活支援活動の推進」

生活支援ボランティア「ちょっとつながりたい」への側面支援

- ・運営委員会への参加
- ・運営のサポート

ご近所たすけあいボランティア講座（令和4年度生活支援ボランティア養

成講座)

と き 令和4年9月11日(日) 13時00分～16時00分

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

内 容

「生活支援ボランティアが必要とされる背景について」

講 師 社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会
地域福祉課 山下智大

「高齢者について ボランティアを行う際の接し方」

講 師 社会福祉法人新生会 もやいの家瑞穂
管理者 安田正子 氏

「障がい者について ボランティアを行う際の接し方」

講 師 福祉総合相談センター 三輪育子

「生活支援ボランティアの実例紹介・活動者との意見交換」

講 師 ちよっとつながりたい 代表 栗原和夫 氏

講 師 すのまた支え愛の会 代表 廣瀬 實 氏
大熊 敏 氏

参加者 10名

令和4年度生活支援活動団体「情報交換会」参加支援

と き 令和4年12月8日(木)

場 所 総合センター4階0A研修室(オンライン)

参加者 3名

「研修会の企画・実施」

令和4年度「支え合いのまちづくり講演会」(第1層瑞穂市地域支え合い
推進会議講演会、瑞穂大学女性学部講座と合同で開催)

と き 令和4年11月17日(木)

ところ 総合センター サンシャインホール

内 容 演 題

「日々の暮らしにこんな効果が！ちょっと工夫でもっと楽し
く・相乗効果」

講 師 mottoひょうご 事務局長 栗木 剛 氏

参加者 瑞穂大学寿学部受講生、第1層・第2層関係者等 88名

「協議体委員への研修会参加支援」

いきがい・助け合いサミット in 東京

と き 令和4年9月1日(木)～9月2日(金)

ところ 総合センター4階0A研修室・5階第4会議室、受講者端末(オ
ンライン)

参加者 11名

第15回全国校区・小地域福祉活動サミット at オンライン

と き 令和4年12月11日(日)

ところ 総合センター地域福祉ルーム

参加者 6名

②第2層生活支援体制整備事業の推進（市補助金・会費事業）

【生津校区】

- ・生津自治会連合会支え合いのまちづくり推進支援

- ・執行部会の開催

とき 令和4年5月6日（金）、8月8日（月）、9月21日（水）、
12月8日（木）

令和5年2月6日（月）、3月13日（月）

参加者 自治会連合会長、3委員長 合計4名

- ・自治会連合会役員会への出席

とき 令和4年4月11日（月）、5月16日（月）、6月20日（月）、
7月25日（月）、8月22日（月）、9月26日（月）、
10月24日（月）、11月14日（月）、
12月19日（月）

令和5年2月13日（月）、3月20日（月）

- ・単位自治会への事業説明

とき・自治会名 令和4年4月 5日（火）上生津西・上生津東自治会
5月30日（月）馬場東自治会
6月 5日（日）馬場西自治会
7月 1日（金）下生津自治会
7月 3日（日）西川原自治会

- ・生津小PTAへの説明

とき 令和4年5月12日（木）、11月10日（木）

- ・生津校区つながりづくり交流会

<第2回>

とき 令和4年6月12日（日）10時00分～12時00分

ところ 馬場公園集会所

テーマ 多世代が顔見知りになるきっかけとしての「子どもの見守り」

内容 趣旨説明、活動者の実践報告、交流会

参加者 31名

<第3回>

とき 令和4年8月21日（日）10時00分～12時00分

ところ 馬場公園集会所

テーマ 多世代が顔見知りになるきっかけとしての「子どもの見守り」

内容 生津小学校とPTAからの説明、グループワーク

参加者 29名

<第4回>

とき 令和4年10月23日（日）10時00分～12時00分

ところ 馬場公園集会所
テーマ 多世代が顔見知りになるきっかけとしての「子どもの見守り」
内容 活動者募集等について協議
参加者 31名

・生津校区見守り隊 活動者説明会

とき 令和5年2月15日(水) 19時30分～20時30分
ところ 生津小学校
内容 趣旨説明、見守り活動を行うときのポイントの説明など
参加者 44人

・生津校区見守り隊 出発式

とき 令和5年2月23日(木・祝) 10時00分～10時30分
ところ 馬場公園集会所
内容 出発宣言ほか
73名の登録により活動開始
参加者 55人

【本田校区】

・本田校区自治連合会支え合いのまちづくり推進支援

・自治連合会役員会への出席

とき 令和4年4月17日(日)、7月17日(日)、10月19日(水)、令和5年1月21日(土)

・理事会への出席

とき 令和4年8月24日(水)、11月16日(水)、令和5年2月15日(水)、3月21日(火・祝) (総会)

ところ 本田コミュニティセンター

・福祉委員会の開催

とき 令和4年6月12日(日)
8月24日(水)
9月4日(日)
10月12日(水)
令和5年2月23日(木・祝)

参加者 自治連合会会長、福祉委員 2名

・上本田カフェの開催

とき 令和4年11月3日(木・祝)

ところ 松原公民館

参加者 22名

とき 令和5年2月23日(木・祝)

ところ 松原公民館

参加者 17名

・ほんでん夏祭りへのブース出展

と き 令和4年8月6日(土)
ところ 糸貫川運動公園
内 容 福祉委員会展示、活動パンフレット、福祉ボランティア募集チラシ配布

・本田校区福祉施設連絡会議

と き 令和4年10月12日(水)
ところ 本田コミュニティセンター
参加者 自治連合会役員4名 福祉施設担当者8名

・もやいの家駄菓子屋交流事業への協力

日 程 令和4年8月28日(日)、11月6日(日)
令和5年3月12日(日)

内 容 住民ボランティアによる事業運営への協力

・本田校区住民勉強会の実施

と き 令和4年12月4日(日)
ところ 本田コミュニティセンター
参加者 25名

・ほんでんレポートの発行

日 程 令和3年6月～

頻 度 毎月発行

原稿依頼 地域包括支援センター、福祉施設他

内 容 本田の福祉に関する情報を回覧形式で発行

【穂積校区】

・わくわく活動委員会防災・福祉部会福祉小委員会側面的支援・会議への参加

と き 令和4年7月13日(水)、9月15日(木)、
11月22日(火)、令和5年1月26日(木)、
3月25日(土)

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

参加者 委員14名(令和5年1月からは15名)、
わくわく活動委員会事務局 1名

・「穂積校区地域座談会～お互いを知ってつながる～ 穂積校区のえんづくり」

と き 令和5年3月25日(土)

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

参加者 ゲスト9名、福祉小委員会委員8名

【牛牧校区】

・牛牧校区自治会連合会(牛牧友愛会)福祉部会の開催支援・会議への参加

と き 令和4年7月23日(土)、9月3日(土)、11月5日(土)、
令和5年1月14日(土)、2月4日(土)、3月11日(土)

ところ 牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉 プレイルーム

牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室、会議室、展示室

- ・第3回 牛牧校区地域支え合い推進会議（牛牧校区タウンミーティング）
と き 令和5年2月18日（土） 14時00分～15時45分
ところ 牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉 プレイルーム
テーマ コロナ禍に負けない地域活動
参加者 牛牧校区在住のかた53名

【西校区】

- ・西校区地域支え合い推進会議 総会
と き 令和4年4月23日（土） 13時00分
ところ 巢南公民館 多目的ホール
参加者 西校区地域支え合い推進会議会員、来賓37名
- ・第1回西校区地域支え合い推進会議
と き 令和4年6月11日（土） 10時00分
ところ 教育支援センター ホール
参加者 西校区地域支え合い推進会議会員
- ・第2回西校区地域支え合い推進会議
と き 令和4年9月10日（土）
ところ 教育支援センター ホール
参加者 西校区地域支え合い推進会議会員
- ・第3回西校区地域支え合い推進会議
と き 令和5年2月25日（土）
ところ 教育支援センター ホール
参加者 西校区地域支え合い推進会議会員
- ・西校区地域支え合い推進会議役員会
第1回 令和4年 4月11日（月）
第2回 令和5年 1月13日（金）
第3回 3月17日（金）
- ・地域の実態調査のためのワーキンググループ会議
第1回 令和4年 5月17日（火）
第2回 7月 6日（水）
第3回 8月 9日（火）
- ・地域の実態調査アンケートの実施
業者に委託し、アンケート内容を集計、分析した。
（調査実施期間：令和4年3月1日～31日 配布枚数111枚 回収枚数104枚）
- ・西校区防災講演会 支え合う ～誰でもできる避難所運営～
と き 令和4年11月26日（土） 10時00分
ところ 教育支援センター ホール
講 師 名古屋みどり災害ボランティアネットワーク

代表 岡田雅美 氏

※自治会協議会との協働で開催。

- ・住民への広報、PR活動

はるかのひまわりプロジェクトへの協力。

瑞穂市のランドマークであるサンコーパレットパーク付近の休耕田にて、地域住民のボランティアの協力を得て、はるかのひまわりを栽培した。

- ③第2層協議体未設置地区への啓発、設立支援（市受託金・会費事業）

第1層協議体、第2層協議体の会議、イベント、研修会等への参画支援を行った。

（3）福祉教育の推進

新型コロナウイルス感染の状況、各学校の状況から学校側との必要な調整するなどの新型コロナウイルス感染対策を図りながら実施。

- ①福祉学習授業（共同募金配分金事業）

福祉教育プログラムの提案や出前講座の実施により、学校と連携して児童生徒の共に生きる力を育むための取組を行った。

- ・本田小学校6年生授業支援

令和4年 9月 8日（木）「福祉とは、多様性とは」

15日（木）「障がいについて」

10月 4日（火）「視覚障がい者について」

11月 1日（火）「身体障がい（肢体不自由）について」

11月15日（火）「アイマスク体験」

12月 7日（水）「障がいスポーツ体験」

12月16日（金）「認知症キッズサポーター養成講座」

令和5年 1月19日（木）「私たちの周りのバリアについて考える」

2月 9日（木）「自分達で出来ることを考えよう」

- ・牛牧小学校6年生授業支援

令和4年 6月10日（金）「福祉について学ぼう」

6月20日（月）「高齢者について」

6月28日（火）「認知症キッズサポーター養成講座」

7月 5日（火）「高齢者疑似体験」

7月 7日（木）「高齢者疑似体験」

7月 8日（金）「視覚障がい者について」

7月15日（金）「聴覚障がい者について」

7月20日（水）「これまでの振り返り」

9月 9日（金）「自分達ができること、やってみたいことを考えてみよう！」

10月 6日（木）「地域のかたとの交流」

- ・中小学校6年生授業支援

- 令和4年 6月28日(火) 「ふくしとは」
- 7月12日(火) 「高齢者の心と体の変化」
- 7月19日(火) 「認知症キッズサポーター養成講座」
- 9月12日(月) 「高齢者疑似体験」
- 9月13日(火) 「地域の支え合いについて」
- 9月26日(月) 「ふれあい・いきいきサロンについて」
- 11月16日(水) 「私たちにできること 地域の高齢者宅訪問の準備」
- 11月29日(火) 「高齢者宅訪問の実施」
- 12月 9日(金) 「訪問活動のふりかえり、地域共生社会について」

・朝日大学

法学部・経営学部「社会貢献Ⅰ・社会貢献(ボランティア論)」授業支援

と き 令和4年11月9日(水)、10日(木)

方 法 高齢者疑似体験・車椅子体験

内 容 高齢者・障がい者への理解と接遇

保健医療学部看護学科・老年看護学概論授業支援

と き 令和4年6月2日(木)

方 法 ボランティア2名による講義

内 容 「豊かな老年期に向けて～地域で生活するアクティブシニアの生活の理解と活動状況」

参加者 看護学科2年生 84名

老年看護学科臨地実習

と き 令和5年2月2日(木) 6日(月) 16日(木) 20日(月)

方 法 録画によるオンライン講義

内 容 「瑞穂市社会福祉協議会の業務について
～支え合いのまちづくりと高齢者の活躍について・地域福祉課と地域の関わりについて～」

(4) 貸出事業(会費事業・共同募金配分金事業)

①福祉機器の貸出

機 器 名	貸出用保有数	延べ貸出回数
車 椅 子	25台	67台
歩 行 器	6台	9台
四 点 杖	5本	9本

②福祉車両の貸出

・貸出延べ 36件

③備品貸出

・疑似体験セット等 1件

- ・レクリエーション用品延べ 81件

※新型コロナウイルス感染状況が収束傾向にあることにより貸出件数は増加。

(5) 瑞穂市地域福祉計画・地域福祉活動計画（活動計画においては第3次計画）の実施（令和3年度～令和8年度）

基本理念

「ともに支え合い ともに創る 安心していきいきと暮らせるまち みずほ」計画の中で、令和4年度においては、以下の事業が目立って進展した。

- ・見守り体制の充実（1～2頁参照）

牛牧校区において、「福祉協力員研修会・3者交流会」を牛牧地区社会福祉協議会と合同開催。その後、上牛牧自治会と十九条西自治会において、地域住民が集まり、見守り活動について話し合われた。役割の確認や連携についての協議、地図を活用した見守りなど、地域に合わせた見守り活動が展開された。

- ・地域におけるサロン開設の推進（4頁参照）

牛牧校区においては、牛牧地区社協役員や野白地区自治会等の尽力により、同地区に「野白新田ふれ愛サロン」が開設された。

また、西校区において、西校区地域支え合い推進会議でサロン情報共有会が行われた。

新月地区では自治会主導で令和4年度より公民館を開放し、地域のかたが自由に集える場として提供してきた。令和5年度は、ふれあい・いきいきサロンとして活動する。

田之上地区では令和5年1月に、自治会役員向けにふれあい・いきいきサロンの説明会を開催した。令和5年度は市の「にこにこ運動教室」実施により地域の中で集いの場をつくり、その後ふれあい・いきいきサロンとして活動する予定。

上唐栗地区では民生委員・児童委員が主体となり、ふれあい・いきいきサロンの設立に向けての活動を始めた。令和5年5月に社協の出張サロンを行うこととなった。

- ・牛牧地区社会福祉協議会の運営支援（4～5頁参照）
- ・穂積地区社会福祉協議会の設立準備支援（5頁参照）
- ・穂積地区社協設立準備委員会の運営支援（5頁参照）
- ・みずほ子ども食堂ネットワーク協議会による「みずほドライブネットワーク寄付受付」（29頁参照）
- ・不登校・ひきこもり家族会 「和みの輪」の発足・交流（30頁参照）

不登校やひきこもり等の生きづらさを抱える当事者家族が集える交流の場づくりを実施した。

- ・職員の処遇改善関係（38頁参照）

福祉・介護職員処遇改善加算を取得し、福祉作業所職員に処遇改善手当

を支給。

- ・虐待防止や身体拘束適正化の推進（39頁参照）

①虐待防止・身体拘束等適正化推進委員会

②虐待防止・身体拘束等適正化に関する研修（職員研修）

（6）福祉活動専門員の配置（市補助金事業）

地域組織化活動（校区ごと福祉活動等）に主体的に関わる専門職（福祉活動専門員・第2層コーディネーター）を配置し、地域の支え合い活動・福祉活動等を支援した。（生津、本田、穂積、牛牧の4校区に各1名、巢南中学校区に1名の計5名を配置。）

（7）福祉センターの受託運営（利用管理）（市受託事業）

数字は、延べ利用者数

○日常生活訓練室 ※

○軽作業室 ※

※ 上記の2施設は、新型コロナウイルスワクチン接種会場として、確保されていたため閉館。（代替として、総合センターの協力の下、同センターの貸館にて対応。）

○地域福祉ルーム 1,971名

○相談室 1,329名

（内）第1相談室 482名

第2相談室 551名

第3相談室 296名

2 高齢者福祉事業

（1）地域包括支援センターの運営（もとす広域連合会受託事業）

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、必要な援助を行うことで、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。また、地域の支え合いのための活動を推進・支援していく。

① 総合相談・権利擁護事業

・相談延べ件数 2,341件

・シニアのための生活情報ガイドの発行

困ったときの相談機関や瑞穂市の福祉サービス、社会資源、健康・生きがいづくりのための団体や活動の紹介などを掲載。

2,000部発行し、公共機関等への設置や、民生委員等に配布。

・瑞穂市地域包括支援センター出張相談所の開設

地域の身近な場所で高齢者に関する相談を行える体制を作るため、巢南方面に焦点をしばり、出張相談所を開設する。

相談件数 2件

② 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ・みずほケアマネサロンの開催 6回 ※オンライン会議で開催

目 的 介護支援専門員の質の向上、顔の見える関係づくり、介護支援専門員への個別的な支援や相談を目的として実施

第1回

と き 令和4年5月20日（金）13時30分～15時00分

と ころ オンライン研修

内 容 市内の介護支援専門員への情報提供等

- ・もとす広域連合からのシステムや負担割合証等の情報提供
- ・地域包括支援センターが主催する小地域ケア会議や集中減算に関する会議、認知症勉強会等の説明
- ・市内の事業所2か所の紹介

参加者 21名

第2回

と き 令和4年8月18日（木）13時30分～15時00分

と ころ オンライン研修

内 容 遺言と相続について

講 師 瑞穂市社会福祉協議会 福祉総合相談センター
相談支援員 天神林真奈美

参加者 23名

第3回

と き 令和5年1月20日（金）13時00分～14時00分

と ころ 巢南公民館 多目的ホール

内 容 民生委員児童委員と介護支援専門員との交流会

参加者 13名

他3回は、多職種連携のための研修会と合同

③ 地域ケア会議推進事業

- ・小地域ケア会議の開催 12回 24事例 140名参加

※オンライン会議で開催

- ・特定事業所集中減算について 2回

④ 在宅医療・介護連携の推進（瑞穂市・瑞穂市社会福祉協議会 瑞穂市地域包括支援センター 共催事業）

- ・市民のための在宅医療講座

第1回

と き 令和4年9月30日（金）13時30分～14時30分

と ころ 総合センター 第1～3会議室

内 容 突然の入院と退院後の生活① ～心疾患編～

講 師 もとす医師会 もとす訪問看護ステーション
看護師 内屋由紀 氏

参加者 19名

第2回

と き 令和4年11月25日(金) 13時30分～15時00分

ところ 本田コミュニティセンター 多目的ホール

内 容 突然の入院と退院後の生活② ～脳血管疾患編～

講 師 訪問看護ステーション ハーブ・瑞穂

看護師 岸田香織里 氏 理学療法士 小森一樹 氏

参加者 20名

第3回

と き 令和5年2月24日(金) 13時30分～15時00分

ところ 巢南公民館 ふれあいホール

内 容 腰が痛い それは骨折かも！？ ～圧迫骨折編～

講 師 訪問看護ステーション uruoi

看護師 堀部由紀 氏 理学療法士 水上俊亮 氏

参加者 22名

・多職種連携のための研修会(ケアマネサロンと合同)

第1回

と き 令和4年10月22日(土) 13時30分～15時00分

ところ 総合センター 第1～3会議室

内 容 多職種連携のために、今すべきこと

ファシリテーター

瑞穂市地域包括支援センター 名和 めぐみ

参加者 25名

第2回

と き 令和4年11月11日(金) 19時30分～21時00分

ところ オンライン研修

内 容 認知症の方への支援をテーマとした事例検討

ファシリテーター

朝日大学保健医療学部看護学科老年看護学教授 岡村絹代 氏

参加者 19名

第3回

と き 令和5年3月1日(水) 13時30分～15時00分

ところ 巢南公民館 多目的ホール

内 容 終末期の方への支援をテーマとした事例検討

ファシリテーター 朝日大学保健医療学部看護学科 老年看護学教授

岡村絹代 氏

参加者 35名

⑤ 介護予防ケアマネジメント

1) 第1号介護予防支援事業

マネジメントA（従前の訪問・通所介護相当サービス除く） 0件
 マネジメントB 621件

2) 指定介護予防支援

予防給付 3,097件
 マネジメントA（従前の訪問・通所介護相当サービスののみ） 895件

⑥ 介護予防体制の充実

1) 介護予防等に関する啓発

- ・地域団体への出前講座（認知症サポーター養成講座除く）

受講者名	回数（回）	参加人数（名）
ふれあい・いきいきサロン	27	428
老人クラブ	1	35
自治会	1	28
合計	29	491

- ・地域包括支援センターだよりの発行

2) みずほ生き活きサポーター（介護予防サポーター）の養成

- ・みずほ生き活きサポーター養成講座

講座内容	参加人数（名）
1回目（初級程度）	30
2回目（中級程度）	30
3回目（上級程度）	26

- ・みずほ生き活きサポーター養成講座修了生活動ミーティング

1回開催 参加者5名

- ・みずほ生き活きサポータースキルアップ研修

毎月第4火曜日 4回 参加延べ人数 78名

3) くつろぎカフェ（介護予防カフェ）開催支援

- ・くつろぎカフェ開催支援

カフェ名	会場	開催回数	延べ参加人数（名）
くつろぎカフェ古橋	古橋北公民館	10回	66
くつろぎカフェ駅西	駅西会館	11回	285
くつろぎカフェ本田	本田コミュニティセンター	12回	180
くつろぎカフェ牛牧	牛牧南部コミュニティセンター	12回	214

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため古橋2回、駅西1回開催を中止

- ・みずほ生き活きサポーターくつろぎ隊代表者会議 1回

・くつろぎカフェうえるかむポイントの実施

ポイント数	到達人数 (名)
4 個	6 5
8 個	6 3
1 2 個	6 1
1 6 個	6 0
2 0 個	4 2
2 4 個	4 0

- ・くつろぎカフェ備品貸出の実施（コーヒーメーカー、のぼり旗など）
- ・介護予防団体補助金の交付（4か所分、60,000円）

(2) 認知症施策の推進（市受託事業）

認知症予防や認知症の人を支えるための活動の推進

- ① 認知症になってもあんしんまちづくり協議会 1回
- ② 認知症になってもあんしんまちづくり協議会専門部会
 - 1) 認知症広報・啓発部会 3回
※天候不良のため、1回中止
 - 2) 認知症連携部会 2回
- ③ みんなずっとほっと隊（市内キャラバンメイトの組織）の活動
※出前講座での認知症サポーター・認知症キッズサポーター養成講座講師の活動
- ④ 認知症サポーター・認知症キッズサポーター養成講座の開催
 - 1) 出前講座でのサポーター及びキッズサポーター養成

月	日	対象	人数 (名)
4	2 5	岐阜西部経済懇話会	2 1
5	2	美江寺ふれあいサロン	2 4
6	2 8	牛牧小学校6年生	1 2 9
7	1 9	中小学校6年生	3 0
9	1 6	南小学校6年生	1 1 2
1 1	1 1	生津小学校6年生	9 4
1 1	1 6	朝日大学法学部1年	5 5
1 1	1 7	朝日大学経営学部1年	1 0 4
1 2	8	西小学校6年生	4 1
1 2	1 6	本田小学校6年生	9 4
1 2	2 3	穂積小学校6年生	1 2 6
2	2 7	瑞穂市役所新人職員研修	1 6
合 計			8 4 6

2) 市民のための認知症勉強会（認知症サポーター養成講座）

回数（回）	参加延人数（名）
7	53

⑤ 認知症サポーターステップアップ講座の開催

1) 出前講座での認知症サポーターステップアップ講座の実施

月	日	対象	人数（名）
10	4	巢南中学校2年生	157
3	8	穂積北中学校2年生	175
3	17	穂積中学校2年生	274
合 計			606

2) 主催による認知症サポーターステップアップ講座

と き 令和5年2月22日（水）13時30分～15時00分

と ころ 市民センター ハナミズキホール

内 容 認知症当事者と活動パートナーの対談講演

テーマ：いつも笑顔で

講 師 愛知県認知症希望大使 近藤葉子 氏

活動パートナー borderless-with dementia 鬼頭史樹 氏

参加者 43名

⑥ RUN伴+（PLUS）みずほ

- ・RUN伴+（PLUS）みずほ実行委員会 11回開催

※うちハイブリッド会議1回

- ・RUN伴+（PLUS）みずほ2022 参加者説明会 参加者28名

- ・RUN伴+（PLUS）みずほ2022 参加者133名（実行委員含む）

⑦ 認知症ケアパスの普及

市内のケアマネジャーに送付し、相談時等に活用依頼をした。

⑧ 認知症対応能力向上研修会

と き：令和4年7月8日（金） 14時00分～16時00分

と ころ：総合センター サンシャインホール

内 容：丹野さんと石原先生に聞いてみよう！

～認知症だからできることを、ともに～

第1部 対談講演

講師：仙台市おれんじドア代表 丹野智文 氏

（若年性認知症当事者）

脳と心の石原クリニック 石原哲郎 氏

（認知症専門医）

第2部 講演

講師：仙台市おれんじドア代表 丹野智文 氏

第3部 座談会

講師：仙台市おれんじドア代表 丹野智文 氏

瑞穂市認知症当事者キャラバン・メイト 林田光市 氏
瑞穂市地域包括支援センター認知症地域推進委員
名和めぐみ

わくわくミーティング（本人ミーティング）

参加者 77名（わくわくミーティング参加者 5名）

⑨ 認知症及び認知症予防に関する啓発活動

認知症サポーター養成講座、サロンでの出前講座等を実施。

⑩ 認知症初期集中支援チーム

・認知症初期集中支援事業検討委員会

※認知症連携部会が兼ねる

(3) 在宅介護支援センターの運営（市受託事業）

巢南中学校区、十九条西・中・東、上牛牧を活動範囲とし独居高齢者の訪問実施。案件により、市役所地域福祉高齢課及び地域包括支援センターへのつなぎや情報提供を行っている。

年間訪問延べ件数 442件

(4) 介護者家族の会支援（補助支援事業）

事務局として、企画・運営の支援、定例会への参加を行った。（会員8名）

とき 令和4年4月20日（水）、5月18日（水）、7月20日（水）、
8月17日（水）、9月21日（水）、10月19日（水）、
12月21日（水）、

令和5年1月18日（水）、2月15日（水）、3月15日（水）

ところ 瑞穂市老人福祉センター

(5) 老人福祉センターの受託運営（利用管理）（市受託事業）

数字は、延べ利用者数

○事務室	123名
○相談室	92名
○作業室	714名
○回復訓練室	0名
○会議室（図書室）	180名
○栄養指導室	0名
○教養娯楽室	1,854名
○老人クラブ	1,101名
○巢南支部訪問者	1,561名
総利用者	5,625名

3 障がい者（児）福祉事業

(1) 小地域における共生型居場所の創設

新しい居場所の創設には至らなかったものの、これまで「すこやかクラブ」を利用されていた当事者とボランティアらが協働し、老人福祉センターにて気楽に集まれる居場所が開設することができた。

(2) 障がい者家族への支援

あおぞら会（当事者と家族会）への事務的支援

(3) 障がい者への理解の促進

あい♥愛マーケット（会費事業）

福祉作業所自主製品の販売（豊住園・すみれの家）

と き 毎月第2・4木曜日

12時30分～14時00分

ところ 総合センター アトリウム

実施回数 21回

(4) 多機能型障害福祉サービス事業の運営（給付費・市補助金）

①福祉作業所豊住園 ＊事業内容等は40～43頁

・利用者 22名（生活介護14名、就労継続支援B型8名）

②福祉作業所すみれの家 ＊事業内容等は44～48頁

・利用者 23名（生活介護15名、就労継続支援B型8名）

(5) 障がい者（児）相談支援事業所の運営（支援給付費）

① 計画相談支援・障害児相談支援の実施

瑞穂市の障がい者が障害福祉サービスを利用する際に「サービス等利用計画」「障害児支援利用計画」を作成、また作成された「サービス等利用計画」などが適切であるかモニタリングし、必要に応じて見直しを行った。

・利用契約 契約 421名

・サービス利用支援等 実施 387件

・継続サービス利用支援等 実施 107件

相談、訪問、支援会議等は随時実施

・基本相談支援 実施 503件

② 障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた支援体制の構築

地域生活支援拠点の整備が円滑に進むよう関係機関と連携し、またその機能のひとつである相談を充実させるなどして、「親亡き後」の養護者不在であっても、地域全体で生活を支える支援体制の構築をめざして取り組んだ。

・瑞穂市障害者自立支援協議会 全体会 参加 2回

・ 〃 事務局会 参加 3回

- ・瑞穂市障害者自立支援協議会 暮らし部会 開催 2回
 - ・障がい者グループホーム勉強会 参加 2回
 - ・障がい者グループホーム整備関係者調整会議 参加 2回
 - ・あおぞら会役員会・総会 参加 2回
 - ・あおぞら会役員会グループホーム見学会 参加 1回
- ③ 瑞穂市障害者基幹相談支援センターとの協働
- 瑞穂市障害者基幹相談支援センターとの柔軟な協働により、同センターの機能を補助する。またその副次的効果として、重層的な相談支援体制の充実と、各層とのさらなる協働をめざして取り組んだ。
- ・瑞穂市障害者自立支援協議会 権利擁護部会 参加 4回
 - ・令和4年度瑞穂市障害者虐待防止研修会 開催 1回
 - 題目 アンガーマネジメント講演会
 - とき 令和4年12月14日(水)
 - ところ 総合センター 第1、第2、第3会議
 - 参加 瑞穂市近隣障害福祉サービス事業所 従業者
瑞穂市障害者自立支援協議会 委員 等
 - ・瑞穂市地域ケア会議 参加 1回
 - ・瑞穂市障害者基幹相談支援センター事業者訪問 参加 3回
 - ・瑞穂市障害者基幹相談支援センター研修 参加 1回
 - ・岐阜県相談支援従事者初任者研修 実習指導 3名
 - ・岐阜県相談支援従事者現任研修 実習指導 5名
- ④ 地域住民へ障がい理解の促進・啓発
- 8050問題や2025年問題など障がい者が抱える多様な課題について、地域住民が地域の課題との認識を持ち、課題に対して協働で取り組めるよう、障がい理解の促進と啓発活動などを行った。
- ・令和4年度民生委員児童委員協議会研修会 ロールプレイ 1回
 - 題目 弁護士と協働したワンストップ相談支援について
 - とき 令和4年8月19日(金)
 - ところ 総合センター サンシャインホール
 - 参加 民生委員児童委員
 - ・ご近所たすけあいボランティア講座 講義 1回
 - ・本田小学校福祉教育 講義 2回
 - ・インターン就業体験 講義 2回
 - ・令和4年度瑞穂市議会文教厚生委員会 講義 1回
 - 題目 発達障がいの現状と支援体制について
 - とき 令和4年4月22日(金)
 - ところ 瑞穂市役所 穂積庁舎3階 議員会議室
 - 参加 瑞穂市議会 文教厚生常任委員会委員
他若干名

⑤ 「地域共生社会」の実現に向けた準備

「我が事・丸ごと」のごちゃまぜの社会を見据え、従来の障がい福祉の枠組みにとらわれない福祉分野を超えた横断的な活動を、各方面と協力し、また同時に障がい福祉についての認知を各方面に広げるよう取り組んだ。

- ・RUN伴+（PLUS）みずほ実行委員会会議 参加 10回
- ・RUN伴+（PLUS）みずほ2022 参加 1回
- ・子ども・若者支援ネット岐阜定例会 参加 12回
- ・子ども・若者の支援を支える家族会 参加 2回

⑥ 包括的な地域づくりの取り組み

上述の枠組みにとらわれない、地域づくりに必要と思われる活動を積極的にを行い、地域の課題の抽出とその解決に向けた取り組みをし、また地域の資源の開発などにも取り組んだ。

- ・瑞穂市障害者自立支援協議会 相談支援部会 開催 4回
- ・岐阜本巣特別支援学校運営協議会 参加 3回
- ・瑞穂市障害者事業所連絡会 開催 6回
- ・瑞穂市障害児事業所連絡会 開催 4回
- ・瑞穂市障害者計画等策定委員会 参加 2回
- ・岐阜県相談支援事業者連絡協議会岐阜ブロック学習会 開催 1回
- ・ // 参加 7回
- ・日本相談支援専門員協会東海北陸ブロック研修会 参加 1回
- ・岐阜県ペアレント・トレーニング指導者養成研修 受講 6日
- ・岐阜県医療的ケア児等コーディネーター養成研修 受講 5日
- ・岐阜県高齢障がい者のための障がい福祉・介護連携研修 受講 2日
- ・岐阜県相談支援従事者等専門コース別研修 受講 1日
- ・他、資質向上のための研修等 受講 9回

4 児童福祉事業

(1) 誠心寮施設訪問（会費事業）

と き 令和4年12月23日（金）

子どもたちにクリスマスケーキを贈呈

(2) ホリパパサロン（子育てサロン）の開設（隔月）（共同募金配分金事業）

「5月」 と き 令和4年5月14日（土）10時00分～11時20分

ところ 牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室

内 容 英語ふれあい遊び

講 師 J o i n u s 横山悦子 氏

参加者 9組 22名

「7月」 と き 令和4年7月9日（土）10時00分～11時20分

ところ 牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室

	内 容	親子でリトミック♪
	講 師	わおんのいえ
	参加者	6組 13名
「9月」	と き	令和4年9月10日(土) 10時00分～11時20分
	ところ	牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室
	内 容	親子ふれあい遊び
	講 師	岐阜県レクリエーション協会 小原信子 氏
	参加者	10組 25名
「11月」	と き	令和4年11月19日(土) 10時00分～11時20分
	ところ	牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室
	内 容	親子でリトミック♪
	講 師	しばた音楽教室
	参加者	8組 21名
「1月」	と き	令和5年1月21日(土) 10時00分～11時20分
	ところ	牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室
	内 容	英語ふれあい遊び
	講 師	English Tree 英語教室 大場諭香 氏
	参加者	10組 26名
「3月」	と き	令和5年3月11日(土) 10時00分～11時20分
	ところ	牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室
	内 容	親子ふれあい遊び
	講 師	特定非営利活動法人キッズスクエア瑞穂
	参加者	7組 18名

5 福祉総合相談支援事業

(1) 心配ごと相談所の開設(市補助金事業)

①開設日・一般相談	総合センター	毎月第2・4・5火曜日
	老人福祉センター	毎月第1・3火曜日
・人権相談	総合センター	毎月第3火曜日
・行政相談	総合センター	偶数月第1火曜日
	老人福祉センター	奇数月第1火曜日
・法律相談	総合センター	毎月第2・4火曜日
	老人福祉センター	毎月第1・3火曜日
②開設日数	153日	
③出席相談員	延べ153名	(内訳) 民生委員 82名
		民生委員以外 71名
④相談利用者	208名	(男性 87名 女性 121名)

(2) 生活困窮者自立支援事業（市受託事業）

受託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

業務内容 生活困窮者の自立を促進することを目的とし、生活困窮者が抱える多様で複合的な相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うとともに、支援計画の作成等を通じた一体的かつ計画的な支援を実施した。

・受付件数（実人数）

新規相談者	147名
継続相談者	109名
合計	256名

・支援対応実績（支援実施延べ）

①	電話相談	449件
②	訪問・同行支援	165件
③	面談	557件
④	会議（支援調整会議・所内会議等）	49件
⑤	支援プラン作成	27件
⑥	他機関への電話照会・協議	68件
⑦	その他	24件
	合計	1,339件

・生活困窮者支援調整会議の開催

とき 毎月第4水曜日（計12回）

令和4年4月27日・5月25日・6月29日・7月20日・8月31日・9月28日・10月26日・11月30日・12月21日・1月25日・2月22日・3月22日

ところ 総合センター 地域福祉ルーム

内容 生活困窮者自立支援事業における相談者の支援方針の協議・決定、運営課題の検討、実績報告を目的として開催。

参加者 199名（延べ）

(3) みずほしごとの森 運営事業（無料職業紹介事業）

相談者数 46名

就労者数 31名（※しごとの森を通じた就労者数 6名）

登録企業 179社

(4) 縁カレッジカウンセリング

実施回数 0回

※特にカウンセリングを行わなくてもトレーニング実施可能な対象者が殆どであったため、実施の実績なし。

(5) 縁カレッジトレーニング

実施回数 44回 (実人数53名)

(6) 就労準備支援事業 (市受託事業)

対象者数 11名

就労者数 1名

(その他就労継続支援A型1名、就労継続支援B型3名)

(7) 家計相談支援事業 (市受託事業)

家計再生プラン 0件

※プラン作成前に即行的就労につながる件数が大半だったため

(8) 子どもの学習支援・生活支援事業

- ・みずほわくわくスクール【子ども・若者の居場所づくり事業】(会費事業・市受託事業)

とき 週1回火曜日 (令和4年4月～令和5年3月)

ところ 総合センター4階 和室研修室・創作室・OA研修室・リハーサル室
総合センター5階 第1・第2・第3・第4会議室

内容 市内在住の生活困窮世帯、ひとり親世帯、不登校等、居場所が必要な子どもに対する無償の学習機会の確保や居場所の提供。

参加者(延べ) 子ども 1,169名
ボランティア 673名

- ・みずほわくわくスクールスタッフミーティング

とき 令和4年 6月27日(月)

9月26日(月)

11月28日(月)

令和5年 3月27日(月)

ところ 総合センター 地域福祉ルーム

内容 ボランティアスタッフ・協力事業所を交えた事業運営の打合せ

参加者 計21名(延べ)

(9) 子ども食堂(市受託事業)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の集合型での開催は困難と判断し、食材配布型へ内容を変更して実施。

とき 月1回 第3火曜日 (計12日)

令和4年4月5日・5月19日・6月21日・7月19日・8月2日・
9月20日・10月18日・11月15日・12月13日・令和5年
1月17日・2月14日・3月28日

ところ 総合センター4階活動スペース

内 容 経済的事情を抱える世帯及び居場所を必要とする世帯に対する食の確保を通じた、実態把握・安否確認を行う。

利用者 252世帯 (実)
852名 (延べ) (大人384名 ・子ども468名)

(10) みずほ子ども食堂ネットワーク協議会

みずほドライブネットワーク寄付受付

米をはじめ各種食料品、衣料、衛生用品など 65件
(新規28件・継続37件)

(11) 弁護士相談連携事業 (会費事業)

①事業名 瑞穂法律相談センター (法テラス岐阜連携事業)

内 容 経済的に余裕がなく、法的なトラブルを抱える相談者に対する無料の法律相談及び弁護士費用の立て替え制度を活用した相談事業

と き 毎月第2・第4木曜日 13時30分～15時30分

実施回数 22回

相談利用者 (延べ) 45名

②事業名 福祉従事者向け 弁護士常駐型出張相談事業

(岐阜県弁護士会 貧困と人権に関する委員会連携事業)

業務内容 法的トラブルを抱える相談者を担当する福祉従事者に対する無料の弁護士相談及びケース検討会議の開催

実施回数 2回

利用従事者 6名

③瑞穂市民生委員・児童委員協議会合同研修会開催

と き 令和4年8月19日 (金)

ところ 巢南公民館

内 容 弁護士と協働したワンストップ相談支援について

講 師 法テラス岐阜 岩本 恵 代表常勤弁護士・木下 京子 弁護士

みずほのまち法律事務所 仲松 大樹 弁護士

堀田暁之法律事務所 堀田 暁之 弁護士

対象者 瑞穂市民生委員児童委員・主任児童委員・人権擁護委員

(12) 日常生活自立支援事業 (県受託事業)

・利用者 (実) 21名 (うち生活保護者7名)

(13) 生活福祉資金の貸付 (県受託事業)

単位：件

	相談件数	貸付件数
総合支援資金	21	0
福祉費	24	0

教育支援資金	19	4
緊急小口資金	50	6
臨時特例つなぎ資金	1	0
離職者支援資金	0	0
計	114	10

(14) 生活福祉資金（コロナウィルス特例）の貸付（県受託事業）

新型コロナウイルス感染の影響による生活困窮者の救済措置として令和2年4月から受付開始。上限20万円の一時的な貸付（1回のみ）を行う緊急小口資金、上限20万円を最大9か月間貸付が可能な総合支援資金制度の2種類の貸付制度の受付事務を行う。

（※なお、緊急小口資金と総合支援資金の同時申込は可能）

- ・相談件数 915件
- ・相談内訳

緊急小口資金	526件
総合支援資金	326件

(15) 生活一時金貸付事業（会費事業）

- ・生活一時金貸付による援助 12件

(16) 不登校・ひきこもり家族会 和みの輪

と き 令和4年8月29日・9月26日・10月24日・11月21日・
12月19日、令和5年1月16日・2月20日・3月20日（各回月曜日）

ところ 総合センター 地域福祉ルーム

内 容 不登校やひきこもり等の生きづらさを抱える当事者家族が集える交流の場づくりを実施。

参加者 計125名（延べ）

(17) 緊急一時食糧支援事業（会費事業）

- ・利用者（延べ） 66件

(18) 成年後見制度利用支援機関の運営事業（市受託事業）

- ・相談者（延べ） 20名
- ・啓発活動 3回
- ・会議・研修参加 3回
- ・令和4年度 瑞穂市成年後見制度利用支援事業 研修会
みんなで学ぶ成年後見制度

と き 令和4年10月28日（金）

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

参加者 40名

講師 一般社団法人岐阜県社会福祉士会 会長 岡川毅志 氏

6 ボランティアセンター事業

(1) ボランティア活動の推進

① ボランティア登録状況（会費事業）

団体 91団体 1,225名

個人 96名

災害（個人） 37名

ボランティアに関する相談対応

相談延べ 55件

活動調整延べ 55件（内、マッチング完了55件）

※新型コロナウイルス感染症防止のため、社会福祉施設等でのボランティア活動が停止となり、活動の場が制限され調整件数が減少する結果となった。

② ボランティア活動保険等の加入支援及び事故対応（事故対応なし）

③ ボランティアの育成（会費事業）

・令和4年度話し相手（傾聴）ボランティア講座

とき 令和4年9月 7日（水）10時00分～12時00分

9月14日（水）10時00分～12時00分

9月21日（水）10時00分～12時00分

9月28日（水）10時00分～12時00分 ※全4回講座

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

講師 傾聴の会・岐阜 主宰者 子安崇雄 氏

内容 傾聴のコツ① ～オウム返し？～、ロールプレイ

傾聴のコツ② ～感情の動物？～、ロールプレイ

傾聴の心構え① ～「話す」は「放す」？～、ロールプレイ

傾聴の心構え② ～北風よりも太陽？～、ロールプレイ

参加者 14名

・令和4年度スキルアップ話し相手（傾聴）ボランティア講座

とき 令和4年11月24日（木）10時00分～12時00分

ところ 総合センター O A研修室

内容 講義、ロールプレイ

・岐阜県ボランティア・市民活動Webセミナー（会費事業）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Zoomを会場で投影し参加する方法と、自身の端末で直接、岐阜県社会福祉協議会へ申込みし、参加する方法をとり実施。

主催 社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会

とき ①令和4年 8月26日（金）13時30分～16時00分

②令和4年 9月13日（火）13時30分～16時00分

- ③令和4年10月13日（木）13時30分～16時00分
- ④令和4年11月24日（木）13時30分～16時00分
- ⑤令和4年12月12日（月）13時30分～16時30分

ところ 総合センター O A研修室

- 内 容
- ①企業の社会貢献活動
 - ②高齢者・障がい者の支援
 - ③子どもの貧困に関する支援
 - ④ひきこもりの支援
 - ⑤ボランティアのための傾聴

参加者 直接、岐阜県社会福祉協議会へ申込みもあるため人数不明

- ・令和4年度通学路見守りボランティア研修会

テーマ 「子どもの危険察知能力を高める

～通学路見守りボランティアにできること～

と き 令和4年8月30日（火）10時00分～11時50分

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

内 容 【講義】「子どもの交通安全・犯罪被害から守るために」

講師 瑞穂市役所市民安全対策監 杉江 功 氏

【意見交換・交流会】

参加者 17名

- ④令和4年度ボランティア連絡会（共同募金配分金事業）

テーマ 「つながる∞ボランティア交流会」

と き 令和5年3月20日（月）13時30分～15時30分

ところ 総合センター あじさいホール

内 容 新しいボランティアによる余興、実践発表、ワールドカフェ

参加者 32名

- ⑤ボランティア情報紙の発行（会費事業）…社協だより「あい♥愛」の中で掲載
ボランティアだよりの発行（年6回 偶数月 全戸配布16,650部）

（2）災害時の支援体制の仕組みづくり

- ①災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催（会費事業）

と き 令和4年12月24日（土） 10時00分～16時30分

令和5年 1月 9日（月・祝）13時00分～16時30分

ところ 巣南公民館 多目的ホール

本田コミュニティセンター多目的ホール

内 容 【講義①】昨今相次ぐ風水害と警戒される巨大地震～瑞穂市における
ハザードを知る

【講義②】災害ボランティアセンターの役割と機能

【講義③】災害ボランティアセンターの運営・レイアウト・安全確保
（感染症対策）・多様な支援主体との連携

【演習①】 災害ボランティアセンター設置模擬訓練

講師 認定特定非営利活動法人

レスキューストックヤード代表理事 栗田暢之 氏

【講義④】 『被災する』とは？～過去の災害現場の被災者の生の声

【講義⑤】 「災害ボランティアセンターの運営・レイアウト・安全確保（感染症対策）・多様な支援主体との連携

【演習②】 災害ボランティアセンター設置模擬訓練

講師 認定特定非営利活動法人

レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏

参加者 14名 内、両日参加者13名

②災害ボランティアセンター用備品の整備・管理（共同募金配分金事業）

災害ボランティアセンターを円滑に運営するために必要な資機材を整備した。

7 広報・調査研究活動事業

(1) 社協だより「あい♥愛」の発行（共同募金配分金事業）

（年6回 偶数月 全戸配布約16,650部 各10～12ページ）

社協だより広告掲載 延べ9枠

(2) ホームページ等の充実（会費事業）

随時、ホームページの更新を行い、福祉に関する情報を提供。

(3) 社会福祉大会の開催（共同募金配分金事業）

社会福祉協議会の表彰と合わせて活動紹介動画の上映と、終末期医療に取り組んでいる在宅医の講演会を実施。

と き 令和4年12月18日（日）13時00分～16時00分

と ころ 総合センター サンシャインホール及びアトリウム

方 法 会場、オンライン

内 容 ①社会福祉協議会表彰

②社会福祉協議会の活動紹介動画上映

③講演会

テーマ「自分らしく、心穏やかに過ごすためには」

講師：医療法人 徳養会 沼口医院

医師 沼口 諭 氏

参加者 会場64名、オンライン12名

8 共同募金（共同募金会事業）

(1) 募金期間 令和4年10月1日～令和4年12月31日

募金総額 7,458,625円

(2) 共同募金付き自動販売機の設置

①設置場所 3か所

総合センター、ロイヤル電気産業株式会社、牛牧北部防災コミュニティセンター

(3) 歳末たすけあい募金の配分

①歳末たすけあい募金配分委員会（共同募金配分金事業・会費事業）

と き 令和4年8月8日（月）13時30分～

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

②配分委員会の決定を受け、地域福祉活動費として団体の行う事業に配分

- ・申請団体名 特定非営利活動法人キッズスクエア瑞穂
内 容 笑い納め！福呼ぶ落語会～みつばち基金応援プロジェクト～
- ・申請団体名 みずほオヤジの会
内 容 歳末ふれあい交流会
- ・申請団体名 子ども・もりもり学習サロン
内 容 『子ども・もりもり学習サロン』・『もりもりサロン』合同クリスマス会
- ・申請団体名 特定非営利活動法人いなほの会
内 容 年末年始の孤食を楽食に変える支援事業
- ・申請団体名 市民団体ちょっとよってみ
内 容 クリスマス会・見守り活動事業

9 法人組織基盤強化

(1) 会員会費の徴収（会費事業）

一般会員の加入促進と賛助会員の拡大

- ・一般会員 11,074世帯 11,092口 11,092,000円
- ・賛助会員 166事業所 231口 1,155,000円

(2) 役員研修の実施（会費事業）

①福祉のまちづくり研修

と き 令和4年10月29日（土）

ところ 巢南公民館 多目的ホール

内 容 地域福祉推進セミナー

「子どもが子どもらしく暮らせる街へ～ヤングケアラーについて考える～」に参加

参加者 理事・監事・評議員14名

②先進地視察研修

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

(3) 会務の運営（会費事業）

①理事会の開催

- | | | |
|-----|------|---|
| 第1回 | と き | 令和4年5月24日（火） 13時30分～15時10分 |
| | と ころ | 総合センター 第1会議室～第3会議室 |
| | 議 案 | <ul style="list-style-type: none">・ 評議員選任候補者について・ 令和3年度事業報告の認定について・ 令和3年度一般福祉事業会計収入支出決算の認定について・ 令和3年度福祉作業所豊住園会計収入支出決算の認定について・ 令和3年度福祉作業所すみれの家会計収入支出決算の認定について・ 評議員選任・解任委員会の開催及び招集について・ 令和4年度第1回評議員会の開催及び招集について |
| 第2回 | と き | 令和4年9月15日（木） 9時58分～10時44分 |
| | と ころ | 総合センター 第1会議室～第3会議室 |
| | 議 案 | <ul style="list-style-type: none">・ 臨時職員等就業規則の一部を改正する規則について・ 一般福祉事業収入支出補正予算（第1号）について・ 福祉作業所豊住園事業収入支出補正予算（第1号）について・ 福祉作業所すみれの家事業収入支出補正予算（第1号）について・ 表彰及び感謝状の贈呈に係る認定について・ 第2回評議員会の開催及び招集について |
| | 報 告 | <ul style="list-style-type: none">・ 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について |
| 第3回 | と き | 令和4年12月13日（火） 10時04分～10時50分 |
| | と ころ | 総合センター 第1会議室～第3会議室 |
| | 議 案 | <ul style="list-style-type: none">・ 一般福祉事業収入支出補正予算（第2号）について・ 福祉作業所豊住園事業収入支出補正予算（第2号）について・ 福祉作業所すみれの家事業収入支出補正予算（第2号）について・ 評議員選任候補者について・ 理事選任議案について・ 第2回評議員選任・解任委員会の開催及び招集について・ 第3回評議員会の開催及び招集について |
| 第4回 | と き | 令和5年3月6日（月） 10時02分～11時40分 |
| | と ころ | 総合センター 第4会議室 |
| | 議 案 | <ul style="list-style-type: none">・ 役員等損害責任保険契約について・ 一般福祉事業収入支出補正予算（第3号）について・ 福祉作業所豊住園事業収入支出補正予算（第3号）について・ 福祉作業所すみれの家事業収入支出補正予算（第3号）について |

- ・令和5年度事業計画について
 - ・基金の取崩について
 - ・令和5年度一般福祉事業収入支出予算について
 - ・令和5年度福祉作業所豊住園事業収入支出予算について
 - ・令和5年度福祉作業所すみれの家事業収入支出予算について
 - ・第4回評議員会の開催及び招集について
- 第5回 と き 令和5年3月30日（木）9時58分～10時35分
 と ころ 総合センター 第4会議室
 議 案 ・事務局長の選任について
 ・職員就業規則等の一部を改正する規則について
 ・事務局規程の一部を改正する規程について
 ・福祉作業所豊住園運営規程等の一部を改正する規程について
 ・会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
- 報 告
- ②評議員会の開催
- 第1回 と き 令和4年6月15日（水）10時01分～11時45分
 と ころ 総合センター 第1会議室～第3会議室
 議 案 ・役員（理事）の選任について
 ・令和3年度事業報告の承認について
 ・令和3年度一般福祉事業収入支出決算の承認について
 ・令和3年度福祉作業所豊住園事業収入支出決算の承認について
 ・令和3年度福祉作業所すみれの家事業収入支出決算の承認について
- 第2回 と き 令和4年9月29日（木）10時00分～10時37分
 と ころ 総合センター 第1会議室～第3会議室
 議 案 ・一般福祉事業収入支出補正予算（第1号）について
 ・福祉作業所豊住園事業収入支出補正予算（第1号）について
 ・福祉作業所すみれの家事業収入支出補正予算（第1号）について
- 第3回 と き 令和4年12月23日（金）10時00分～10時49分
 と ころ 総合センター 第1会議室～第3会議室
 議 案 ・役員（理事）の選任について
 ・一般福祉事業収入支出補正予算（第2号）について
 ・福祉作業所豊住園事業収入支出補正予算（第2号）について
 ・福祉作業所すみれの家事業収入支出補正予算（第2号）について
- 第4回 と き 令和5年3月20日（月）10時00分～11時30分
 と ころ 総合センター 第1会議室～第3会議室
 議 案 ・一般福祉事業収入支出補正予算（第3号）について
 ・福祉作業所豊住園事業収入支出補正予算（第3号）について

- ・福祉作業所すみれの家事業収入支出補正予算（第3号）について
- ・令和5年度事業計画について
- ・基金の取崩について
- ・令和5年度一般福祉事業収入支出予算について
- ・令和5年度福祉作業所豊住園事業収入支出予算について
- ・令和5年度福祉作業所すみれの家事業収入支出予算について

③評議員選任・解任委員会

第1回 と き 令和4年5月24日（火） 15時34分～15時47分

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

議案 ・評議員の選任について

第2回 と き 令和4年12月13日（火） 10時56分～11時05分

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

議案 ・評議員の選任について

④監事会

と き 令和4年5月11日（水） 13時30分～

ところ 総合センター 地域福祉ルーム

内容 決算監査

（4）組織体制の推進

①あい♥愛会議

目的 社協内連携強化、職員のスキルアップ、関係づくり。

方法 職員個別の職務状況等の情報共有や経験の交流など。

と き 毎月第1木曜日 16時30分～18時00分

令和4年4月7日（木）、5月12日（木）、6月2日（木）、7月7日（木）、8月4日（木）、9月1日（木）、10月6日（木）、11月10日（木）、12月1日（木）、令和5年1月5日（木）、2月2日（木）、3月2日（木）

ところ 総合センター 地域福祉ルーム、OA研修室

参加職員延べ人数 98名

②所有データ等効率化プロジェクトチーム

目的 本会で所有するデータの一元化等について協議し、遂行に向け基本事項を定める。

と き 令和4年5月17日（火）、5月30日（月）、6月17日（金）、7月7日（木）、7月27日（水）、8月22日（月）、9月27日（火）、10月17日（月）、11月16日（水）、12月22日（木）

ところ 総合センター 地域福祉ルーム、社協内会議室等

成果 社協ホームページの整理を一通り終えることができた。令和3年度から取り組んでいるペーパーレス化へのとして事業・事務で使用する再

生紙の使用量について、使用量の見える化や裏紙の使用などを法人全体で行い、年間149箱（1箱2,500枚）の使用量となった。令和3年度と比較して、コロナによる事業中止が少なくなり、使用量は10箱程度増えたが令和2年度と比較すると少なく抑えることができた。

③災害支援体制検討プロジェクトチーム

目的 社協の防災に関する取り組みや災害時の支援業務体制等について協議し遂行に向け基本事項を定めることを目的とする。

とき 令和4年5月19日（木）、6月6日（月）7月11日（月）、8月5日（金）、9月13日（火）、10月12日（水）、11月15日（火）、令和5年1月17日（火）、2月21日（火）、3月24日（金）

ところ 総合センター 地域福祉ルーム

(5) 社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会表彰・感謝状の授与（会費事業）

認定 とき 令和4年9月15日（木）理事会にて認定。

表彰式 とき 令和4年12月18日（日）

ところ 総合センター サンシャインホール（社会福祉大会式典）

被表彰者 4団体 個人18名

(6) 職員研修の実施（会費事業）

①新人職員研修

とき 令和4年9月28日（水）

ところ 総合センター 地域福祉ルーム

内容 ・社協概要・各部署の業務について
・交流会

②職員研修

第1回 とき 令和4年10月19日（水）

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

内容 虐待防止・身体拘束等適正化について

第2回 とき 令和5年1月27日（金）

ところ 総合センター O A研修室、第4会議室、
オンライン（豊住園、すみれの家、市地域福祉高齢課）

内容 ハラスメント防止

(7) 職員の職場環境づくり

福祉作業所職員の処遇改善においては、福祉・介護職員処遇改善加算を取得し、福祉作業所職員に処遇改善手当を支給。また、福祉作業所開所日の拡大を行った。

このほか職場全体において、従前からの資格・前職加算などの継続、ハラス

メント防止等のための職員研修などの取組みを実施したほか、障がい相談業務の係長職の設置や職務明確化等のための事務局規程の改正等を行った。

(8) 虐待防止や身体拘束適正化の推進

①虐待防止・身体拘束等適正化推進委員会

と き 令和4年4月13日(水)、5月20日(金)、6月30日(木)、
7月27日(水)、10月27日(木)、11月29日(火)、令和
5年1月25日(火)

ところ 総合センター 地域福祉ルーム

内 容 各部会の報告、虐待防止マニュアルの作成、掲示物の作成、研修の検
討・実施

②虐待防止・身体拘束等適正化に関する研修(職員研修)

と き 令和4年10月19日(水) 17時30分～18時30分

ところ 総合センター 第1会議室～第3会議室

内 容 虐待防止・身体拘束等適正化について

(9) 福祉サービスに対する苦情対応(会費事業)

・苦情対応

苦情受付件数 1件(申出人の要望 回答がほしい1件)

10 その他の事業

(1) 各福祉施設・関係機関・民間企業等との連携

①市役所福祉部局との連絡会議(毎月開催)

市の福祉部局と本部係長以上で協議・連絡事項、情報共有等を行った。

令和4年度福祉作業所豊住園事業報告書

利用者数

	定員	入所	退所	現人数	年間延べ利用者数	年間開所日数※1	出席率※2
生活介護事業	15	1	1	14	2,925	242	86.3
就労継続支援B型事業	10	1	0	8	1,575	242	93.0
計	25	0	0	22	4,500	484	88.5

(令和5年3月31日現在、単位：名、※1は日、※2は%)

1 作業支援について

(1) 受託作業

①紙袋の仕上げ作業

受注先：株式会社ハローバック

年間処理数：212,347枚

②リサイクル作業（ペットボトル破碎業務）

受注先：瑞穂市環境課

年間処理数：616,470本

③軍手プリント（安全啓発軍手ステッカー貼り付け等業務）

受注先：株式会社松野組

年間処理数：386枚

(2) 商品製造・販売

①食品販売（就労継続支援B型）

- ・あい♥愛マーケット 月2回第2・4木曜日
12時30分～14時00分 18回
- ・瑞穂市役所（穂積庁舎） 月1回第1木曜日
12時00分～13時00分 8回
- （巢南庁舎） 偶数月第3木曜日
12時00分～13時00分 6回
- ・認知症カフェ・くつろぎカフェ・ふれあいサロン 28回
- ・駅南金曜日 26回
- ・瑞穂大学 10回
- ・老人福祉施設等での販売 2回
- ・企業1社→株式会社宝機材 10回
- ・セルフ支援センターイベント販売 7回

- ・ふるさと納税返礼品 67回
- ・瑞穂市献血推進協議会 300セット
- ・商品開発（柿製品等）・研究

②刺繍・布製品（かきりん・ミナモタオル等）（生活介護事業）

- ・マスク：530枚
- ・ナフキンセット：166枚
- ・ティッシュケース：107枚
- ・袋：186枚
- ・エコバック（あずま袋）：61枚

・刺繍製品

- トートバッグ：520枚
- ハンドタオル：1,134枚
- フェイスタオル：552枚
- ミニタオル：244枚
- マフラータオル：162枚

受注先：瑞穂市生涯学習課・瑞穂市地域福祉高齢課・自治会（敬老会等）・市内企業・各団体など

③利用者工賃の状況

生活介護事業	一人・一月当たり平均工賃額	14,005円
就労継続支援B型事業	一人・一月当たり平均工賃額	26,938円

2 生活支援について

(1) 自活に必要な基礎力や基本的な生活習慣等を身につける活動

①当番

②掃除

③買い物実習

④調理実習

令和4年	4月22日（金）	利用者2名	職員2名	
	5月20日（金）	利用者2名	職員2名	
	6月10日（金）	利用者2名	職員2名	
	6月24日（金）	利用者2名	職員2名	実習生1名
	9月2日（金）	利用者2名	職員2名	
	10月14日（金）	利用者2名	職員2名	
	10月28日（金）	利用者2名	職員2名	
	11月25日（金）	利用者2名	職員2名	
	12月9日（金）	利用者2名	職員2名	
令和5年	2月17日（金）	利用者2名	職員2名	実習生1名
	3月3日（金）	利用者2名	職員2名	

(2) 個々の健康面を留意した活動・支援

①体操

②定期健康診断 令和4年7月4日(月)

③バイタルチェック

④歯磨き

⑤ウォーキング

⑥音楽療法

令和4年	4月20日(水)	利用者20名	職員9名
	5月18日(水)	利用者20名	職員9名
	6月15日(水)	利用者20名	職員9名
	7月20日(水)	利用者21名	職員9名
	8月10日(水)	利用者18名	職員9名
	10月19日(水)	利用者19名	職員9名
	11月16日(水)	利用者17名	職員6名
	12月21日(水)	利用者19名	職員5名
令和5年	1月18日(水)	利用者19名	職員9名
	2月15日(水)	利用者19名	職員9名
	3月15日(水)	利用者18名	職員9名

(3) 障がい者への理解を深めてもらう活動

①体験実習

令和4年	4月15日(金)	レゴランド (生活介護・就労)利用者17名 職員10名
	5月6日(金)	ガーデニング体験 (生活介護・就労)利用者19名 職員10名
	8月12日(金)	お楽しみ会(ピザ作り・映画鑑賞・ビンゴ) (生活介護・就労)利用者17名 職員10名
	9月16日(金)	ぶどう狩り (生活介護・就労)利用者18名 職員10名
令和5年	1月20日(金)	新年会・二十歳を祝う会(お参り・ビンゴ) (生活介護・就労)利用者19名 職員10名

②交流活動

・保育園・小中学校・施設・各種団体などとの交流活動

令和4年 4月22日(金) 本田小学校販売

6月6日(月) 本田小運動会販売

7月27日(水)～8月5日(金)

大垣桜高校実習生受入れ2名

11月7日(月)～11日(金)

大垣桜高校実習生受入れ2名

10月27日(木) 本田小学校販売

令和4年11月17日(木) 本田小学校販売

令和5年2月13日(月)～22日(水)

中部学院大学社会福祉実習生受入れ1名

本田小学校交流会6年生 ※新型コロナウイルス感染予防の為中止

③社会参加

・地域の方への広報活動

地域交流会「あいあい広場」 令和4年10月23日(日) 中止

・イベント等への参加

・令和4年度岐阜県障害福祉事業所連絡会

<第42回総会・交流会>

※新型コロナウイルス感染予防の為中止

<西濃ブロックふれあい交流会>

令和4年7月1日(金) 「ジャズコンサート」

利用者19名 職員10名

<サッカー観戦事業>

令和4年10月2日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

利用者13名 保護者7名 職員10名

<西濃ブロック愛護ふれあいバス旅行>

令和4年10月7日(金) 「牧歌の里」

利用者19名 職員10名

<西濃ブロック交流運動会>事業所単位での開催に変更

令和4年11月18日(金)

「豊住園レクリエーション大会」(あいあい広場代替)として開催

利用者19名 職員10名

(4) その他

①避難訓練

令和4年12月2日(金) 利用者17名 職員10名

令和5年3月10日(金) 利用者19名 職員10名

令和4年度 福祉作業所すみれの家事業報告書

利用者数

	定員	入所	退所	現人数	年間延べ利用者数	年間開所日数※1	出席率※2
生活介護事業	15	1	1	15	3,270	242	92.6
就労継続支援B型事業	10	0	0	8	1,819	242	94.0
計	25	1	1	23	5,089	484	93.1

(令和5年3月31日現在、単位：名、※1は日、※2は%)

1 作業支援について

(1) 受託作業

①紙袋の仕上げ作業

受注先：株式会社ハローバック

年間処理数：底ボール 642,170枚
 底ボールセット 281,540枚
 紐通底入れ 25,158枚
 紐通 12,492枚
 タック底板入れ 14,762枚

②ゴム結び

受注先：株式会社アイデア

年間処理数：455,500個

(2) 商品製造・販売

①食品販売

- ・あい♥愛マーケット 月2回第2・4木曜日12時30分～14時00分 計14回
- ※新型コロナウイルス感染予防の為中止 計2回
- ・瑞穂市役所 月2回第1・3木曜日 計6回
- 12時00分～13時00分
- ※新型コロナウイルス感染予防の為中止 計1回
- ・巢南庁舎 奇数月第1木曜日 計1回
- 12時00分～13時00分
- ※新型コロナウイルス感染予防の為中止 計1回

・くつろぎカフェ	月1回第2火曜日 11時15分～11時45分	計10回
※新型コロナウイルス感染予防の為中止		計2回
・認知症カフェ	月1回第2水曜日 9時45分～11時30分	計12回
・駅南金曜日	第3・第4金曜日	計22回
・サンビレッジ・もやいの家	注文販売に変更	計9回
・JIC	注文販売に変更	計9回
・南小学校	注文販売に変更	計9回
・巢南中学校	注文販売に変更	計9回
・清光会	注文販売開始	計2回

②プリント製品販売

かきりんTシャツ・ポロシャツ	52枚
かきりんバッグ	1,064枚
かきりんマスクポーチ	300枚
みなもTシャツ・ポロシャツ	158枚
みなもバック	300枚
受注オリジナルTシャツ・ポロシャツ・ビブス	357枚
受注オリジナルバッグ	1,060枚

受注先：岐阜県庁・瑞穂市役所・自治会（敬老会等）・市内企業・各団体など

③利用者工賃の状況

生活介護事業	一人・一月当たり平均工賃額	8,049円
就労継続支援B型事業	一人・一月当たり平均工賃額	18,756円

2 生活支援について

(1) 自活に必要な基礎力や基本的な生活習慣等を身につける活動

①当番

②掃除

③調理実習

令和4年	4月	7日(木)	(生活)	利用者2名	職員2名
	4月	8日(金)	(就労)	利用者8名	職員2名
	4月	15日(金)	(生活)	利用者3名	職員3名
	5月	17日(火)	(生活)	利用者2名	職員2名
	5月	30日(月)	(生活)	利用者2名	職員2名

	6月	7日	(火)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	6月	10日	(金)	(就労)	利用者 8名	職員 2名	
	6月	28日	(火)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	7月	6日	(水)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	8月	5日	(金)	(生活)	利用者 3名	職員 2名	実習生 1名
	8月	22日	(月)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	9月	27日	(火)	(生活)	利用者 1名	職員 2名	
	10月	4日	(火)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	10月	7日	(金)	(就労)	利用者 7名	職員 2名	
	10月	31日	(月)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	11月	18日	(金)	(就労)	利用者 8名	職員 2名	
	11月	29日	(火)	(生活)	利用者 3名	職員 2名	
	12月	2日	(金)	(生活)	利用者 3名	職員 3名	
	12月	9日	(金)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
令和5年	2月	7日	(火)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	2月	17日	(金)	(就労)	利用者 8名	職員 2名	
	2月	22日	(水)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	3月	2日	(木)	(生活)	利用者 2名	職員 2名	
	3月	6日	(月)	(就労)	利用者 8名	職員 2名	
	3月	10日	(金)	(生活)	利用者 3名	職員 2名	

(2) 個々の健康面に留意した活動・支援

- ①体操
- ②定期健康診断 令和4年8月3日(水)
- ③バイタルチェック・嘱託医との連携
- ④歯磨き
- ⑤ウォーキング
- ⑥音楽療法

令和4年	4月	6日	(水)	利用者 14名	職員 7名
	5月	11日	(水)	利用者 13名	職員 7名
	6月	8日	(水)	利用者 13名	職員 7名
	7月	6日	(水)	利用者 14名	職員 6名
	8月	10日	(水)	利用者 14名	職員 6名
	9月	7日	(水)	利用者 13名	職員 7名
	10月	5日	(水)	利用者 14名	職員 6名
	11月	2日	(水)	利用者 14名	職員 6名

	12月	6日	(火)	利用者14名	職員6名
令和5年	1月	11日	(水)	利用者13名	職員6名
	2月	1日	(水)	利用者14名	職員6名
	3月	1日	(水)	利用者13名	職員6名

⑦描画

令和4年	7月	5日	(火)	七夕飾り	利用者13名	職員6名
	12月	5日	(月)	年賀状作り	利用者12名	職員6名
令和5年	2月	3日	(金)	習字	利用者14名	職員5名

(3) 障がい者への理解を深めてもらう活動

①体験実習

令和4年	5月	2日	(月)	合同体験実習「施設内交流会」 (生活・就労)	利用者23名	職員9名
	7月	8日	(金)	合同体験実習「みんなで出かけよう」 (生活・就労)	利用者22名	職員8名
	8月	12日	(金)	納涼祭 (生活・就労)	利用者21名	職員8名
	12月	23日	(金)	合同体験実習 「クリスマス会・振り返り会」 (生活・就労)	利用者20名	職員8名
	12月	28日	(水)	合同体験実習「年納め会」 (生活・就労)	利用者20名	職員6名
令和5年	1月	20日	(金)	合同体験実習「初詣・新年会」 (生活・就労)	利用者21名	職員8名
	2月	24日	(金)	合同体験実習「いちご狩り」 (生活・就労)	利用者21名	職員8名

②交流活動

- ・ 保育園・小中学校・施設・各種団体などとの交流活動

令和4年	7月	27日	(水)～	8月	5日	(金)	大垣桜高校実習生2名
	11月	8日	(火)～	1月	14日	(月)	大垣桜高校実習生2名

- ・ 地域の各種イベントへの参加

令和4年	11月	6日	(日)	みずほふれあいミニフェスタ2022	出店
令和4年	12月	18日	(日)	瑞穂市社会福祉大会	出店

③社会参加

- ・ 地域の方への広報活動

- ・地域交流会代替えとして、すみれフェアを開催
 令和4年 6月「かきりんお散歩バック」44名
 12月「お菓子大作戦」50名
 令和5年 2月「かきりんバック」30名
- ・令和4年度岐阜県障害福祉事業所連絡会
 <第42回総会・交流会>
- ※新型コロナウイルス感染予防の為中止
 <西濃ブロックふれあい交流会>
 令和4年 7月 1日(金)「垂井町文化会館」
 利用者13名 職員8名
- <西濃ブロック愛護ふれあいバス旅行>
 令和4年11月25日(金)「牧歌の里」
 (生活・就労) 利用者19名 職員 9名
- <西濃ブロック保護者・職員研修会>
 令和5年2月11日(土)
 保護者 7名 職員 8名

(4) その他

①避難訓練・不審者対応訓練

- 令和4年10月 7日(金) 利用者19名 職員8名
- 令和5年 3月 7日(火) 利用者20名 職員8名